

訓練指導実施状況

講座名 テーピング (神奈川) 支部 参加数 10 名
実施場所 障害者スポーツ文化センター 横浜うみほ

実施状況写真



訓練指導の感想

患者は車イスに長時間乗っていると座っているとこのあたりの腰、背中の痛く感じる人が多い。

介助者の方は毎日の介助で「しらすしらす」のうちに体にすしづつ負担がかかり、痛みもこりかたどくた子。負担がかかると体を動かすために、テーピングをする。自分でテーピングをおぼえたいので

家族や介助者、患者に貼ることかできるといい。

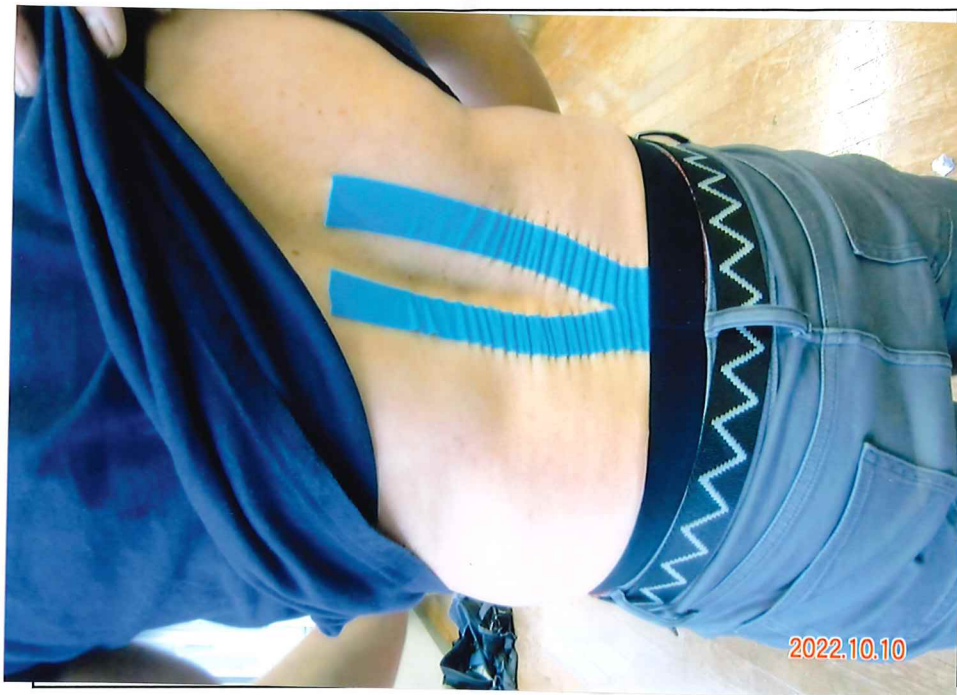
テーピングはほとんどの人があり、良く効くので喜ばれたい。

早く何回か行、してほしいとの声もたくさんある。

訓練指導実施状況

講座名 テーピング (神奈川) 支部 参加数 10 名
実施場所 障害者スポーツ文化センター 横浜之木ビル

作品例写真



作品の説明

車に乗りっぱかりいと 腰、背中、足の痛く付きとの声が多い。
痛いと云にテーピングを貼ることにより、皮膚と筋肉を動かして
痛みをやわらげることができると。
筋肉、神経のところにテーピングを貼ることにより、のびたり、ちぢみたり
してからは、すしがつ改善してく
乗客にも、乗客にも、乗客にも効果かているキネシオテーピングです。
これからのテーピングのやりかたを覚えてほしいとの声が多い。

訓練指導実施状況

講座名 トランスファー (神奈川) 支部 参加数 13 名
実施場所 相模川セラピー若あゆ

実施状況写真



訓練指導の感想

「トランスファー」というのは体の不自由な方を移動させる。(介助者)と、
筋ジストロフィー患者は車イスの生活に慣れている方が多い。
トレ・ベットへの移動や、お風呂への介助の移動をさせる
二人組になり、患者の安全を確保するトランスファーの講習。(和泉用)
ママの方は痛くはないか、声かけをしながら、患者を持ち上げる時
不安にさせないように様子を見守りながら行う。(重要)
家での介助は、親やヘルパーが行うため、介助の訓練はとて
ためになり、患者も安心感があるとのこと、
またぜひ行ってほしいとの声がたくさんあった

訓練指導実施状況

講座名 トランスファー (神奈川) 支部 参加数 13 名

実施場所 相模川ピレツテ若あゆ

作品例写真



作品の説明 (作品が正しい為、トランスファーをしているところの写真です)

介助する人は前身体に向け、上半身と下半身にささえられる様に二人で行った。

患者は、座位がもてたため、たおむ正しい様式に注意しおかし声かけをし、痛いところは正しいか、持ち上げられるときおびっくりした正しい様式に「もらあげますよ」と必ず声をかけ安心させる。

力手かせは腰を痛めるので、ゴツとつかみ(しっかり、ひざから立つ様式)にあることが大切で可。

訓練指導実施状況

講座名 ブレスレット作り (神奈川) 支部 参加数 12 名
実施場所 相模川ゼレツジ若あり

実施状況写真



訓練指導の感想

講師が用意してくれた天然石、いろいろな色、いろいろな大きさの石がたくさん並び、それぞれ好きな石を選んでいき、どの石が良いか、この時間がカカリました。形が板に石を貼るイメージしながら、糸を通す。穴が小さいので、ゆっくり集中して、できないところはボランティアの手伝ってもらい、ゆび先のリハビリになります。糸むきびと講師と指導員にしてもらい、できあがり。出来よりに満足して皆、とても喜んでいました。リハビリがとても良く、また参加したいとの声が多くありました。

訓練指導実施状況

講座名 アリスレット作り (神奈川県) 支部 参加数 12 名

実施場所 相模川セレンジ若菜館

作品例写真



作品の説明

たくさん色、いろいろな大きさの石を組合わせて

自分だけのオリジナルのアリスレットを作った。

石の穴が小さいので、糸通しはむずかしいですが、ご指導のおかげはボランティアに手伝ってもらい、時間ばかりかかったが、がんばって作りました。

指先のリハビリにたり、集中力もついで、親見ほども喜んでいました。

お母さん、お父さんの命も作りたくて、皆とでもがんばっていました。

また作りた!! と子ども達、……

親見からも、また行ってほしいとの声かたたくさんありました。

訓練指導実施状況

講座名 フォトフレーム (神奈川) 支部 参加数 15名
実施場所 相模川ビレッジ若葉

実施状況写真



訓練指導の感想

フォトフレーム

フォトフレームの台紙にする色画用紙をそれぞれに選んで花、用具、動物などの型押しで好きなものを作る。ビーズやミールを貼ったり、絵を書いたりして、自分だけのオリジナルのフォトフレームを作る。半分に折り、写真を貼るスペースを必ず「忘れず」に空ける。指先が思う様に動かす時は「もう行った手伝わってもらい見てあげよう」とも言い、写真があるとき彼の成長もわかるので一年に何回か行ってほしいとの声が多い。

訓練指導実施状況

講座名 フォトフレーム (神奈川) 支部 参加数 15 名

実施場所 相模山ビルディング若葉

作品例写真



作品の説明

フォトフレーム

自分で好きな色の台紙と好きな色画用紙と選ぶのに
まったりしてなかなか決まらない子もいる。

ビーズやシール、型押しと自分なりに貼ったり絵を書いたり

オリジナルのフォトフレームができた。

写真を写し貼る子ので、親は記念にもなり、

毎年行ってく水と成長も見られるのでぜひ行ってほしい

との声がある。リハビリにもなり喜ばれました。

訓練指導実施状況

講座名 トランスファー(床)洋室での介助(榊原川) 支部 参加数 10 名
実施場所 相模川ビルディング若狭(洋室)

実施状況写真



訓練指導の感想

「トランスファー」というのは体の不自由な方を移動させる(介助する)こと

筋ジストロフィー患者は車いす生活に慣れている方が多い。

トイレ、ベッドへの移動や玄関への介助の移動をさせる

二人組になり患者の安全を確保するトランスファーの講習 (洋室用)

ささえ方は「痛くないか」声かけをしながら、持ち上げるときに患者が不安にならない様に見守りながら行う。

家での介助は親やヘルパーが行うため 介助の訓練ほども

ためになり、患者も安心感があるとのこと

また、ぜひ行ってほしいとの声がたくさんあった

訓練指導実施状況

講座名 トランスファー(床)洋室での介助 (神奈川県) 支部 参加数 10 名

実施場所 相模川セシール若葉館(洋室)

作品例写真



作品の説明

(作品としての物配り) 為、トランスファーを行っているところの写真です。

床から、ベットへ ↔ ベットから床へ。

たとえば”ベットから入浴室への移動”などのトランスファーを行った。

重症の方は、二人で行うことが安全なので

上半身と下半身に分け二人組で介助です。

患者は座布団を敷いたため、たおれな状態で、床では特に注意をする。

声かけを”痛い”などはなく、持ち上げられる時に、びっくりしたように

「おはようございます」と必ず声をかけてお話しを。

力加せは腰に痛みをいってコツをつかみ、しっかりと、ひざから立つようにする。

訓練指導実施状況

講座名 フォトフレーム (神奈川) 支部 参加数 12 名
実施場所 相模川セラミック工房

実施状況写真



訓練指導の感想

フォトフレームの台紙に色画用紙をそれぞれ選んで
花、用具、動物などの型押しで好きなものを作って
ボードやミールを貼ったり、絵を書いたりして自分だけの
オリジナルのフォトフレームができました。
単分に折り、写真を貼るスペースを空けることを教わって
指先が思うように動かさない場合はボランティアに手伝ってもらいます。
手、指先のリハビリになり、親見もとても喜んでいました。
また行ってほしいとの声が多く聞きました。

訓練指導実施状況

講座名 フォトフレーム (神奈川) 支部 参加数 12 名

実施場所 相模川セシジ"若あゆ

作品例写真



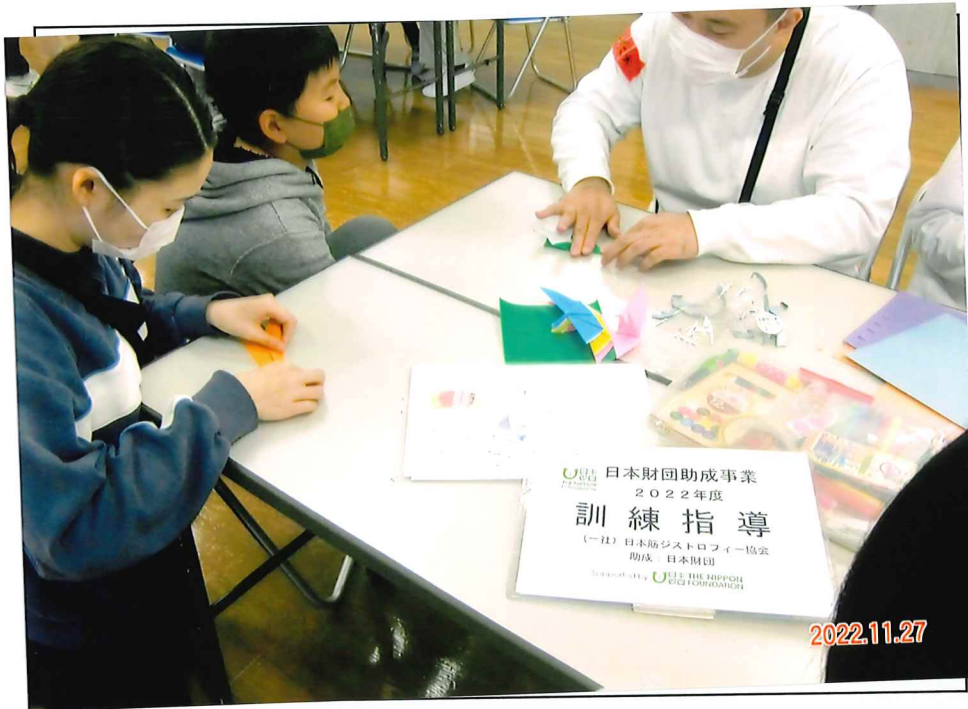
作品の説明

自分の好きな色の台紙と好きな色画用紙を選ぶのには
どっちが良いかとよったり。 いろんなフォトフレームにするのか
いろいろ考えたらこうに作製した。
出来あかりに写真を写したものを貼って思い出のフォトフレームにする
親に写真を取り記念にするのでうれしいのさ
みんなにもよりの手に行きたい。 参加したみんなの夢が実現した

訓練指導実施状況

講座名 折り紙 (神奈川県) 支部 参加数 10 名
実施場所 相模川ゼミナール若みゆ

実施状況写真



訓練指導の感想

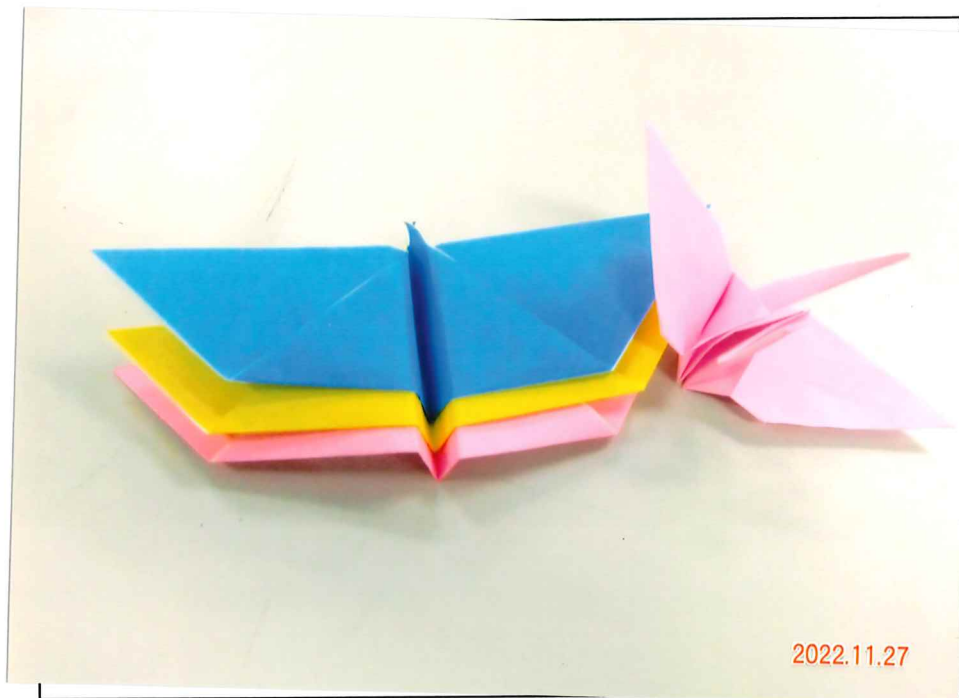
講師が用意してくれた、折り紙、クレヨン、シール等のセット
一人一人が受け取りに行き 席につき、思い思い好きな折り紙
の色を選び、作品作り。
三角や四角になかなか折れない。指先が少し重みづらな子もいる
できないところはボランティアの手を借りてもらい ゆっくり、ゆっくりと
折ってゆく。折り目がむずかしい
指先の動きにとても良いハズリになりました。
親から、旁にでもやらせたよの声(また行ってほしいと言われました)

訓練指導実施状況

講座名 折り紙 (神奈川) 支部 参加数 10 名

実施場所 相模川セブシ若あゆ

作品例写真



作品の説明

鶴と白鳥を作るつもりが、折っていくうちにだんだん
飛行機に近づいてしまったとのこと... (笑)
でも、とても気に入って、作ったあとに飛ばしていました。
折り目がきちんと合っていてポイントを手伝ってもらい
作品ができてあがると、とても喜んでいました。
作品に目や絵を書いているのもあり、いろいろ作りかたが
ありました。残った折り紙とクレーンはおみやげに持ち帰りました。
うでや指先のハリハリにもなり、またやりたいと子どもたちの声も
親戚からは、また行ってほしいとの希望の声もありました。

訓練指導実施状況

講座名 ブレスレット (榑川) 支部 参加数 10 名

実施場所 相模川ビレッジ若あり

実施状況写真



訓練指導の感想

講師が用意してくれた 天然石、いろいろな色石、いろいろな大きさの石がたにさん並み。それぞれ好きな石を選べる。たくさんありすぎて、どれにしようかと、ワクワクしている。形板に石を貼らべうでに1分間のイメージにすき糸を通す(穴が小さいので、ゆっくり集中して通す)ことができる。引かすラジヤに手伝わらなりました。指先のリハビリになります。糸を通すに講師、指導員にしろらい。でき上がり。しようすにできても、これも喜んでいました。リハビリの毎にぜひ参加したいのたくの声がありました。

訓練指導実施状況

講座名 ブレスレット (神奈川) 支部 参加数 10名

実施場所 相模川ヒルソウ苑

作品例写真



作品の説明

たくさん色石・いろいろな大きさの石を組合わせて
自分だけのオリジナルのブレスレットを作った
石の穴が小さいため、糸通しが大変だった。集中が必要。
できたら今度はボランティアに手伝ってもらい、時間はかかりましたけど、
できたブレスレットが出来ていました。
お母さん、お父さんの命も作っている子もいました。
たのしく、また作りたいたいよさそうでした。
親からもまた参加したいと皆言っていました。

訓練指導実施状況

講座名 七宝焼 (神奈川) 支部 参加数 10 名
実施場所 横浜市神奈川地区セター

実施状況写真



訓練指導の感想

七宝焼の型がいろいろあるので、自分で作りたものが選べる
作業は、色つけをどの様にしようか下書きして決める。色つけを子
焼釜にかけるとどの様に仕上がっているのか、鬼の顔の色にするには
どうするか、色をたくさんつける。すしにすし... でいっしょにやる。
手先が、思う通りに動かせるのは、ゆっくり、ていねいに、おしゃべり
時間をかけて作業してゆく
手先のハリと作品を作る喜びがあり、皆たのしみだ。

訓練指導実施状況

講座名 七宝焼 (神奈川) 支部 参加数 10 名
実施場所 横浜市新大塚地区センター

作品例写真



作品の説明

クリスマスツリーのブローチ・ネックレス

来月がクリスマスなので、ツリーのブローチを作った。

ネックレスはハットが取りはずしができるのでチェーンと替えられる。

鬼いとおりの色がたおたおかできなく、次の年にはまたあやうものにチャレンジしたいとの声

自分だけのオリジナルなので、また七宝焼をしたいとの
患者からの声です。